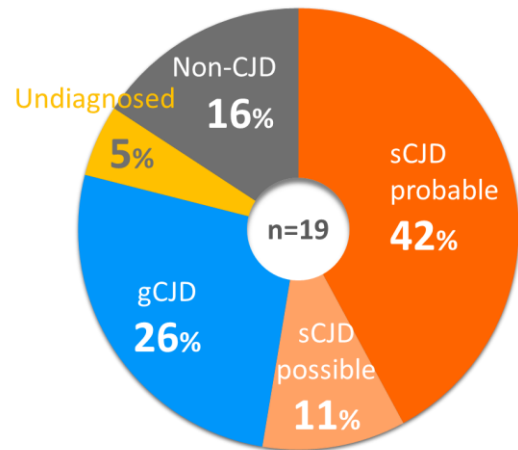


新潟・群馬・長野における2022年のプリオン病サーベイランス状況

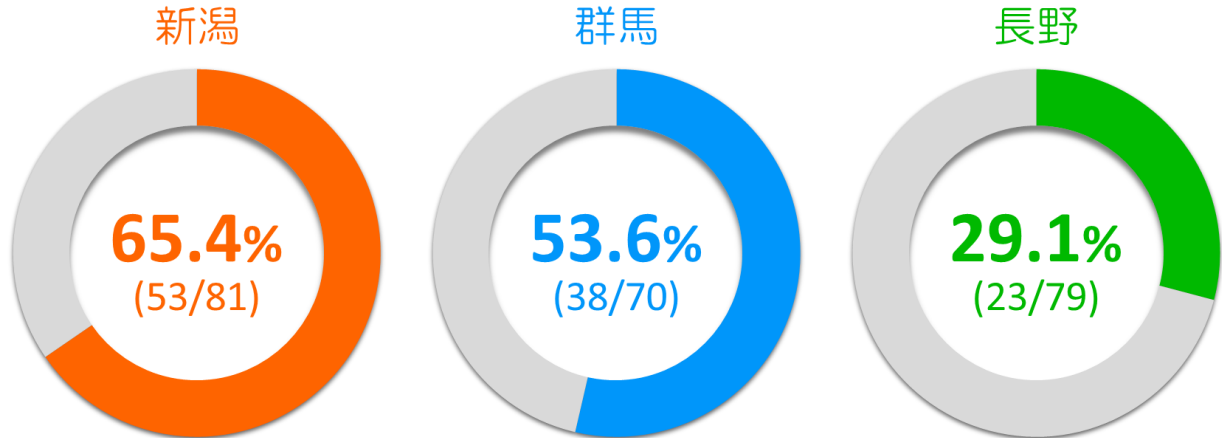
研究分担者：新潟大学 小野寺理

2022年の新潟・群馬・長野におけるサーベイランス症例の内訳

	新潟	群馬	長野	Total
sCJD	6	1	3	10
Definite	0	0	0	0
Probable	6	1	1	8
Possible	0	0	2	2
gCJD	3	2	0	5
Definite	0	0	0	0
Probable	3	2	0	5
dCJD	0	0	0	0
Undiagnosed	0	0	1	1
non-CJD	0	1	2	3
Total	9	4	6	19



2013年～2022年の新潟・群馬・長野におけるサーベイランス症例に対するプリオン蛋白遺伝子検査の実施率



解説

1. 新潟・群馬・長野3県において、2022年2月～9月にsCJD 10例、gCJD 5例を確認し、dCJDは認めなかった。
2. 2013年～2022年におけるプリオン蛋白遺伝子検査の実施率は、新潟65%、群馬54%、長野29%と県による偏りを認め、最も高い県でも全国での実施率76%に比べると低かった。